ライフジャケット kikorigi

- ・商標登録済

快適さを追求した機能デザイ



小型インフレータ搭載で作業性アップ!

ベストをスリム化、夏の暑い日でも軽快作業

頭部・頚椎を保護

脊髄部を保護



仕様/性能

- ●品番
- ●製品質量
- ●電源
- ●電池寿命
- ●作動温度
- ●保存温度
- ●転倒感知方式
- ●膨張時間

- ●エアバッグ膨張 保持時間
- HP24-1006

kikorig

- 約1,600g
- アルカリ単三乾電池
- 125時間
- 0°C~40°C -20°C~50°C
- 三軸加速度センサ
- +二軸ジャイロセンサ0.1秒
- 約5分

株式会社 プロップ

東京都台東区浅草橋1-9-16 日東ビル9階

TEL03-5822-1888 FAX03-5822-1555

http://www.prop-g.co.jp

■こんな状況下で展開します!

「きこり着」は法面での転倒時の衝撃を吸収するエアバッグシステムです。作業中、万が一の転倒災害事故から人体へのダメージを軽減するために収納されたエアバッグがセンサの感知で展開し、使用者の頭部・頚椎・脊髄部・腰部の衝撃を軽減するための製品です。

- ●作業中の災害でもっとも多いのが後方への転倒です。転倒が開始すると手で身体を支えるものがなく、そのまま地面まで転倒してしまいます。
- ●転倒開始をセンサが感知すると、インフレータへ開封信号を出力します。
- ●インフレータ内のガスが膨張し、わずか0.1秒間でエアバッグへ一挙に送られ、瞬時に膨張します。 (点火の際、約110dBの音がします)
- ●転倒してからもエアバッグは約15秒間その膨らみを維持し、使用者のダメージを和らげます。

※本品の使用により、転倒災害の防止を補償するものではありません。



↑ 警告

●本製品は自然の環境下で使用するため、センサが本取扱説明書に記載した展開する状況または 展開しない状況とはちがう判定をする場合があります。特に以下に示すような作業条件下で生じる場合があります。

例えば・・・

- ・法面が異常なほどの急傾斜地
- ・雨後の法面
- フェンスの乗り越え
- ・立ち木からの転倒
- ・沢沿いの歩行
- ・倒木越え
- ・その他

※詳細については取扱説明書をよくお読みください。





